

# グリム童話燕屋風ア・ラ・カルト グリのかばん

"Grimm's Bags" performed by KUSUNOKI Tsubame



グリム童話は、ずっと気になっていました。  
それをどのように舞台にのせるのか、ずっと悩んでいました。  
「人形劇って何だろう?」「観客の想像力を刺激する舞台ねえ?」  
「モノを遣うからこそ、面白い表現ってあるよなあ?」  
自問自答を繰り返しながら、つくってきた作品です。

「グリム童話」より  
脚本・演出・出演:くすのき燕 / 美術:益子 淳・くすのき燕

## くすのき 燕

ブーク人形劇アカデミー卒。  
エトコ・ワールド創設以来、16年にわたり、同社で人形劇の出演・演出などを務める。  
2005年春、『人形芝居 燕屋』を旗揚げ。  
2006年春、信州に拠点を移し全国を巡演中。  
また、他劇団の演出やワークショップなどにも力を注いでいる。  
演出作のシアターライヴンガ【Four Seasons】で、エチコの国際人形劇祭「マテジ  
ンガ'09」でグランプリを受賞。  
ばぶべば劇場、デフ・パベットシアター・ひとみ、人形劇団京芸、人形劇団むすび座、  
人形劇団ボボロなどのプロ人形劇団のほか、まじゅ&Kei、表現教育研究所、山の音楽  
舎などのプロの芸能・音楽団体や飯田市民による『人魚姫』でも演出を担当している。

かばんから、グリム童話が  
次々とびだしてきます。  
皆さん、よくご存知のお話が、  
どんな人形劇に  
なっているのか、いないのか?  
それは見てのお楽しみ。

様々なスタイルで、  
グリム童話を上演します。  
上演予定作品は  
『いばら姫』『赤ずきん』  
『漁師とその妻』です。



「with タカパーチ バージョン」もあり☑。  
20種類の楽器を自在にあやつるタカパーチ氏  
との共演です。

つばめや  
人形芝居 燕屋

〒390-1243 長野県松本市神林5108-8  
TEL&FAX 0263-58-1357  
E-mail [katagake@yahoo.co.jp](mailto:katagake@yahoo.co.jp)  
URL <http://tsubame8.com>